

秋葉山の野生動物(4)



ホンシュウジネズミ（トガリネズミ科）

撮影場所：秋葉山山中
平成元年4月撮影

山にはネズミ、モグラの類がたくさん棲んでいます。彼らは昼間でも活動し、ミミズや幼虫などを食べています。ときには、草の根っこを食べることもあります。注意して観察していると、ときどき落ち葉の下でごそごそ動いている気配や、草がだんだん地面の中へ引っぱられていくのが見られます。これらのネズミやモグラ類は、とかく私たちに嫌われがちですが、害虫の幼虫を食べてくれたり、また、自らもフクロウ類やタカ類の餌となったりします。彼らの掘った穴は、木や草の根に新鮮な空気を送ってくれたりするので、自然界にはなくてはならない存在です。

(小林信行 秋葉2)

※秋葉山の野生動物は、今回で終了させていただきます。次号は、まとめとして「秋葉山の自然」について執筆してもらう予定です。

新津市の人口

男	31,267 (-8)	5月31日現在 (内は前月比)
女	33,550 (+5)	
計	64,817 (-3)	
世帯数	17,522 (+10)	
5月中の動き		
出生	53	死亡28
		転入120
		転出148 結婚37 離婚4

事件について
新津市長 斎藤富雄

六月二十二日午後四時 四十分頃、市役所会議室で、社会福祉事務所の宮崎富成援護係長が応対していた男に刺殺されると、いう事件が発生しました。誠にショッキングな、しかも考えられない事態に遭遇したわけで未だ信じることができません。

完全に遊うらみによる凶行といわざるをえず、心痛のきわみです。生活保護業務は高度のプライバシー保護が要求されるため、慎重な配慮のもとにその業務を進め

の相談活動はその一例であり、職員二人による相談体制は、基本的個人権の尊重と誠意ある行政対応、そして職員の安全面をも調和させるぎりぎりのものであったと信じています。今後もこれらの至上命題の調和を可能な限り追求し、一層の行政サービスの向上をめざして、職員とともに業務を遂行していく所存です。

市民の皆様のご理解をお願いいたします。

故宮崎援護係長のご冥福を心からお祈り申し上げます。

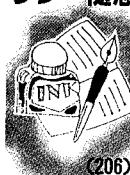
隣の猫に思う

のだろう。これは人間にもいえることである。

私の小さきころは、ハム、ソーセージが出たばかりで、わが家を建てたのが、昭和五十九年十一月。初めは忙しくて全く気にならなかつた隣の猫。春になつてお日様がボカボカと暖かくなると、黒い猫が、レンガの上や玄関で寝ている。近づくと、のそのそ歩き出してしまつ。最近猫の姿が見えないと思ったら、糖尿病で一ヶ月入院、今は通院中のこと。隣の奥様の話では、人間の食べている味噌汁、魚の骨などは食べないそうである。自然の中で育つ動物は、やたらな物は食べない本能があるが、人間に飼われている動物にはそれが失われてきている

る。このバトンを田家一の松田和男さんにリレーします。

リレー隨想



(206)

車場二田村倫子

ていたそうである。猫も人間と同じ病気になるらしい。かわいそうに！

近ごろ隣の玄関に出ていたので、勇気を出してあいさつに行く。やさしく声をかけてから、やおら頭をなでてやる。最初はいやな奴と思ったら、毎日声をかけていると無視しなくなつた。

猫は子猫のときに粗食にしてやらないと、ごはんや味噌汁、魚の骨などは食べない。自然の中で育つ動物は、やたらな物は食べない本能があるが、人間に飼われている動物にはそれが失われてきている

る。知恵と引き換えに人間の本能が退化している現在、自然をいたわり、感謝出来るようにならないと、化学的な食品しかなくなるのは心配になる。こんなことを思つてくれた隣の猫さんへ感謝して、一日も早く元気になつてほしいと祈る。

わが家を建てたのが、昭和五十九年十一月。初めは忙しくて全く気にならなかつた隣の猫。春になつてお日様がボカボカと暖かくなると、黒い猫が、レンガの上や玄関で寝ている。近づくと、のそのそ歩き出してしまつ。最近猫の姿が見えないと思ったら、糖尿病で一ヶ月入院、今は通院中のこと。隣の奥様の話では、人間の食べている味噌汁、魚の骨などは食べない。自然の中で育つ動物は、やたらな物は食べない本能があるが、人間に飼われている動物にはそれが失われてきている

る。このバトンを田家一の松田和男さんにリレーします。

お買物、ご利用は市内で

新製品好評発売



日本海名産 甘えびパイ

北國小僧

登録商標
(R)

日本海でとれた新鮮な甘えびをパイに折込んだ風味豊かなパイのお菓子です。カルシウムのたっぷり入ったパリッとした日本海の風味をご賞味下さい。

にいつ オーサカヤ

本町2 22-0112

コーヒー祭り 100g 280円 7月は7日(金)8日(土)9日(日)の3日間